

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

（今回は事前に提出頂きましたので使用致しません）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
新規利用の方や、利用者の支援内容の変更などの情報収集の工夫、周知する環境の向上に努める。	

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？	0	8	0	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	8	0	0
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援が来ていますか？	0	6	2	0
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いが来ていますか？	1	7	0	0
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係作りのための配慮をしていますか？	1	5	2	0

できている点	本人のニーズに合わせる事ができた。情報の回覧で周知が良くなった。担当者会議に参加でき、情報が共有できている。新規利用者の事前の情報把握、開始時の様子に着目し、不安除去に努めた。情報共有できるように努力した。
--------	---

できていない点	声かけをしているつもりでも伝わっていない事があった。回覧文書が多くて、情報のインプットが難しい。新規訪問、開始など必要な事前情報が不足している事があった。情報が実際と異なり、関係作りや支援が困難な場合がある。情報が詳細すぎて、わかりづらい時がある。
---------	--

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)	情報確認不足。関わる時間が少ない。ケアマネのみの情報回覧だけでなく、一緒に参加した職員もアセスメントを出してみても良い。事前情報が多すぎてインプットしにくい。整理してわかりやすくしてほしい。情報は写真なども添付すると良いのではないかと。特記事項はマーカーを引く。
----------------------------	---

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和2年11月26日

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村
隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランの目標、支援内容を現在の状態に見合うか定期的に検討を行う事。 ・個人記録について検討を行い目標支援内容に沿った記入内容を目指す。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	6	2	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	「本人の目標（ゴール）」が分かっていますか?	0	7	1	0
②	本人の当面の目標「～したい」が分かっていますか?	0	7	1	0
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	0	6	2	0
④	実践した（関わった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	4	3	0

できている点

本人の生活歴について話をする事が出来た。本人に合った支援、記入内容に注意。
身体機能の維持に取り組んでいる。
半年毎に計画見直しを行っている。職員同士がケアプラン内容について話し、目標の違いに気付きやすい。

できていない点

理解していても上手く関わりができなかった。
関わりが不十分。振り返りなどミーティングで発言できていない。
月1回のミーティング、毎日の申し送りで利用者の支援についてこまめに話し合いができた。
目標や「～したい」を目指した関わりが支援しきれていない。
目標の見直しが必要だと感じる事があるが、その事について話し合う事がない。

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)

個人がケアプランを十分に把握し、理解できていないから。
リハビリ、外出などの支援が不十分。
話し合う機会がない。ケアマネとの連携が不十分な面があり、計画と支援内容に乖離がある。

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
生活環境の情報収集や本人の思いについて、介護支援専門員と相談しながら、ご家族や本人と聞き取りができるような機会を設定したり、記入シートの依頼をするなど工夫を行う。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？	0	5	2	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	1	5	2
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	6	0	0
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	5	3	0
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいた時、その都度共有していますか？	3	5	0	0
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	4	1	0

できている点
本人に合わせた介護をし、都度説明を行った。本人の思いを聞き取り共有。ケアマネと連携し関わりが深くなり、内容の濃い支援計画が作成できた。利用者の思いに寄り添うよう心がけている。情報シートを活用してその思いを伝えられている。

できていない点
10個以上把握できていない。未来にむけては話ができしたが、過去については話し合う機会がなかった。時間的な面も含め、じっくりと利用者個々の問題について話し合う機会が少ない。

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)
以前の暮らしを聞いていない。話し合いの項目に含まれていない。利用者、家族の協力を必要とする問題が多いから。聞き取りを担当した方以外の情報の共有が、量的な面も含めて難しい。

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和2年11月26日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村 隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
・地域資源の活用に関する知識を得て、今後の支援に活用すべく、自治体主催の地域資源に関する研修に参加して他職員へ伝達講習を行う。

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	2	3	3

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	3	4	1
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	6	1	1
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	1	6	1
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	0	6	2
⑤	地域資源の必要性を学ぶ研修に参加し、その内容を共有出来ましたか	0	0	4	4

できている点
会話の中や昔話などで話をして共有している。外部と関わりで得た情報は他職員へ伝達する事は向上した。自宅でどのような生活をしているか、訪問を通して観察している。

できていない点
生活歴を充分聞けていない。上記内容の研修に参加できていない。

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)
個人的な情報なので、会話で聞くことが難しい。参加要請がない。そもそも市役所主催の研修開催予定が中止になった。生活スタイルなどの生きた情報がなかなか得られない。家族と本人の関係性が薄かったりする。

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和2年11月26日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村 隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
多機能性の特徴を活かすため、木曜会や地域研修活動、地域ケア会議などに施設職員が出席して地域資源との関わりを増やす。

Table with 5 columns: 個人チェック項目, よくできている, なんとかできている, あまりできていない, ほとんどできていない. Row 1: ① 前回の課題について取り組みましたか? 0, 5, 1, 2

◆今回の自己評価の状況

Table with 5 columns: 確認のためのチェック項目, よくできている, なんとかできている, あまりできていない, ほとんどできていない. Rows 1-4: ① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか? 0, 3, 5, 0; ② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか? 1, 7, 0, 0; ③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することが出来ていますか? 1, 6, 1, 0; ④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援が出来ていますか? 0, 7, 1, 0

できている点
利用者の体調変化に合わせたサービス提供ができていた。
家族のニーズに合わせたサービス提供は出来ている。

できていない点
木曜会や地域研修など地域との活動に職員が参加できていない。
コロナ渦が影響。参加の話がなかった。外部との連携が今年は皆無だった。

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)
コロナ渦が影響。参加の話がなかった。外部との連携が今年は皆無だった。

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和2年11月26日

6. 連携・協働

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村 隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
他関係機関（福祉用具業者・関係者事業所等）との関わりが可能な会議等はケアマネと一緒に参加するなど実感できる工夫する。施設が参加した会議・イベントは一般職員へ伝達報告する事に努める。

Table with 5 columns: 個人チェック項目, よくできている, なんとかできている, あまりできていない, ほとんどできていない. Row 1: ① 前回の課題について取り組みましたか? 1, 2, 5, 0

◆今回の自己評価の状況

Table with 5 columns: 確認のためのチェック項目, よくできている, なんとかできている, あまりできていない, ほとんどできていない. Rows 1-4: ① その他のサービス機関... 0, 5, 2, 1; ② 自治体や地域包括支援センター... 0, 2, 4, 2; ③ 地域の各種機関・団体... 0, 0, 4, 4; ④ 登録者以外の高齢者や子ども等... 0, 0, 0, 8

できている点
担当者会議に参加でき、在宅の様子がわかった。防災訓練に参加できている。他職員から報告あり。関係事業所と顔を合わせたりなど伝達環境が向上した。利用者の生活改善に繋がっている。

できていない点
コロナ渦で子供さんや地域の方との交流行事ができなかった。自治体、包括との会議に直接参加がなかった。他の職種との会議等に参加していない。

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）
コロナ渦が大きく影響している。会議があるのかも含めてわからなかった。会議参加の指示や声かけがなかった。行事やイベントが続々中止（地域祭り複数、複数の交流会、防災訓練、文化展、地域サロン、職種交流会、地域会議も回数減少）され、連携のとりようがなかった。また施設への来所をお断りしている。

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	事業所として、地域包括ケアの推進する地域活動に積極的に職員を派遣し、地域包括ケアの仕組み作りのための活動に継続して参加する。
---------	--

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	2	4	2

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことが出来ていますか？	0	3	4	1
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	7	0	0
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6	0	1
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	2	4	2

できている点	利用者、家族の意見を取り入れる事ができた。 家族からの苦情は事業所にすぐ報告し、運営に反映している。 利用者、家族からの苦情は真摯に受け止めている。
--------	--

できていない点	自分から発言する事が少なかった。苦情がどのようなものかわからない。 苦情内容の情報が職員に周知されていない。 地域との関わりが実感できていない。
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	苦情内容の回覧ができていないので、周知できていない。口頭での引き継ぎのみなので共有しにくい。 いきいきサロンなど開催中止になり、地域との繋がりが実感できる機会がない。
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和2年11月26日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村 隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
木曜会への一般職員の参加を増やす、各種研修の内容振り返りと伝達講習の実施を本部と協力して、行うよう努める。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	1	4	3

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	4	3	0
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加出来ていますか	1	3	2	2
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	5
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	6	2	0

できている点

資格取得した。小さいものでもリスクとして書類報告できていた。研修参加者は資料を持ち帰り、不参加者は後日回覧にしてチェックリストを活用し、内容把握に努めていた。
職場内の研修に参加し、発言をしたりした。外部研修参加の機会がなかった。
研修を通じてレベルアップに努めている。

できていない点

研修などに参加できなかった。
木曜会に参加できていない。

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

参加の声がない。コロナ渦のため、多くの研修自体が中止されていた。

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 研修資料の保管場所の周知と研修テーマ毎の研修記録を本部で作成、各施設に回覧体制を作る。 成年後見制度について、勉強会を実施する。
---------	---

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	5	2	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	身体拘束をしていない	6	2	0	0
②	虐待は行われていない	6	2	0	0
③	プライバシーが守られている	4	4	0	0
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	5	0	0
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	4	0	0
⑥	成年後見制度について勉強会を開催する	2	3	2	1

できている点	個人情報の管理ができていた。当日研修に参加できなくても回覧で研修内容を知る事ができた。研修会開催日以降は回覧にて職員が閲覧。利用者の尊厳は守られている。
--------	--

できていない点	制度の勉強会ができなかった。研修資料・個人情報の保管場所がわからない。制度の勉強会がない。
---------	---

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	各種資料のファイルはあるが、職員が資料の置き場所を把握していない。
-------------------------	-----------------------------------

評価項目 A (事業所職員による自己評価書類)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年11月26日
------------------	-----	------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	中村 松本 坂根 道祖尾 津村 隅 宮脇 原田
-------------------	------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
新規利用の方や、利用者の支援内容の変更などの情報収集の工夫、周知する環境の向上に努める。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？	0	8	0	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	8	0	0
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援が来ていますか？	0	6	2	0
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いが来ていますか？	1	7	0	0
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係作りのための配慮をしていますか？	1	5	2	0

できている点
本人のニーズに合わせる事ができた。情報の回覧で周知が良くなった。 担当者会議に参加でき、情報が共有できている。 新規利用者の事前の情報把握、開始時の様子に着目し、不安除去に努めた。情報共有できるよう努力した。

できていない点
声かけをしているつもりでも伝わっていない事があった。回覧文書が多くて、情報のインプットが難しい。 新規訪問、開始など必要な事前情報が不足している事があった。 情報が実際と異なり、関係作りや支援が困難な場合がある。情報が詳細すぎて、わかりづらい時がある。

次回までの具体的な改善計画
利用者の事前情報などは重要なポイントは、写真の添付や、蛍光マーカーを引くなど理解しやすい工夫を行う。

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村
隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画

- ・ケアプランの目標、支援内容を現在の状態に見合うか定期的に検討を行う事。
- ・個人記録について検討を行い目標支援内容に沿った記入内容を目指す。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	6	2	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できて いる	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	「本人の目標（ゴール）」が分かっていますか?	0	7	1	0
②	本人の当面の目標「～したい」が分かっていますか?	0	7	1	0
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	0	6	2	0
④	実践した（関わった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	1	4	3	0

できている点

本人の生活歴について話をする事が出来た。
 本人に合った支援、記入内容に注意。身体機能の維持に取り組んでいる。
 月1回のミーティング、毎日の申し送りで利用者の支援についてこまめに話し合いができた。
 半年毎に計画見直しを行っている。
 職員同士がケアプラン内容について話し、目標の違いに気付きやすい。

できていない点

理解していても上手く関わりができなかった。
 関わりが不十分。振り返りなどミーティングで発言できていない。
 目標や「～したい」を目指した関わりが支援しきれていない。
 目標の見直しが必要だと感じる事があるが、その事について話し合う事がない。

次回までの具体的な改善計画

ケアプランの見直しが必要な時は、ケアマネと職員で短時間のミニ会議を行い、共同で内容を協議する。
 見直し毎に、ケアプランを回覧する。

3. 日常生活の支援

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村
隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
生活環境の情報収集や本人の思いについて、介護支援専門員と相談しながら、ご家族や本人と聞き取りができるような機会を設定したり、記入シートの依頼をするなど工夫を行う。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	6	2	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	1	5	2
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	6	0	0
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	5	3	0
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいた時、その都度共有していますか？	3	5	0	0
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	4	1	0

できている点
本人に合わせた介護をし、都度説明を行った。本人の思いを聞き取り共有できた。ケアマネと連携し関わりが深くなり、内容の濃い支援計画が作成できた。利用者の思いに寄り添うよう心がけている。情報シートを活用してその思いを伝えられている。

できていない点
「以前の暮らし方」が10個以上把握できていない。未来にむけては話ができしたが、過去については話し合う機会がなかった。時間的な面も含め、じっくりと利用者個々の問題について話し合う機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画
過去を理解するため「以前の暮らし方」の情報を、本人や自宅訪問などの機会を利用して、1つでも多く集める。情報をケアプランに記載する。

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村
隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
・地域資源の活用に関する知識を得て、今後の支援に活用すべく、自治体主催の地域資源に関する研修に参加して他職員へ伝達講習を行う。	

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	2	3	3

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	3	4	1
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	6	1	1
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	1	6	1
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	0	6	2
⑤	地域資源の必要性を学ぶ研修に参加し、その内容を共有出来ましたか	0	0	4	4

できている点

会話の中や昔話などで話をして共有している。
外部と関わりで得た情報は他職員へ伝達する事は向上した。
自宅でのどのような生活をしているか、訪問を通して観察している。

できていない点

生活歴を充分聞けていない。
地域資源の研修に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画

地域資源の研修に参加できるように、関係機関へ相談する。
開催がない場合は、法人内で研修を開催できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月26日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村
隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
多機能性の特徴を活かすため、木曜会や地域研修活動、地域ケア会議などに施設職員が出席して地域資源との関わりを増やす。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	5	1	2

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	3	5	0
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	7	0	0
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することが出来ていますか？	1	6	1	0
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援が出来ていますか？	0	7	1	0

できている点
利用者の体調変化に合わせたサービス提供ができていた。
家族のニーズに合わせたサービス提供は出来ている。

できていない点
木曜会や地域研修など地域との活動に職員が参加できていない。
コロナ渦が影響。参加の話がなかった。外部との連携が今年は皆無だった。

次回までの具体的な改善計画
木曜会への職員参加は、オンラインで参加できるようにする。

6. 連携・協働

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村
隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
他関係機関（福祉用具業者・関係者事業所等）との関わりが可能な会議等はケアマネと一緒に参加するなど実感できる工夫する。
施設が参加した会議・イベントは一般職員へ伝達報告する事に努める。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	2	5	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	5	2	1
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	4	2
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	4	4
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	8

できている点
担当者会議に参加でき、在宅の様子がわかった。家族の思いを共有でき、実際の支援が生活の改善に繋がっている事を認識できた。他職員から会議の報告を受けた。
関係事業所と顔を合わせたりなど伝達環境が向上した。

できていない点
コロナ渦で子供さんや地域の方との交流行事ができなかった。
自治体、包括との会議に直接参加がなかった。他の職種との会議等に参加していない。
コロナ渦が大きく影響している。会議があるのかも含めてわからなかった。参加の声かけも少なかった。
恒例のイベントがほぼ中止（地域祭り複数、複数の交流会、防災訓練、文化展、地域サロン、職種交流会、地域会議）されてしまい、連携機会がなかった。

次回までの具体的な改善計画
担当者会議への職員参加は継続する。
コロナ渦において、施設長やケアマネが参加した関係機関との会議の日程・内容を職員へ書面を作成し、報告を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月26日

7. 運営

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村
隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
事業所として、地域包括ケアの推進する地域活動に積極的に職員を派遣し、地域包括ケアの仕組み作りのための活動に継続して参加する。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	2	4	2

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことが出来ていますか？	0	3	4	1
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	7	0	0
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6	0	1
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	2	4	2

できている点
利用者、家族の意見を取り入れる事ができた。
家族からの苦情は事業所にすぐ報告し、運営に反映している。
利用者、家族からの苦情は真摯に受け止めている。
地域包括ケア活動（いきいきサロン）への活動準備は進めていた。（看護学生への依頼など）

できていない点
自分から発言する事が少なかった。苦情がどのようなものかわからない。
苦情内容の情報が職員に周知されていない。
地域との関わりが実感できていない。

次回までの具体的な改善計画
苦情報告書をコピーして、部署内で回覧を行い、情報を周知する。
いきいきサロンの活動再開時は、積極的に協力を行う。

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村
隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
木曜会への一般職員の参加を増やす、各種研修の内容振り返りと伝達講習の実施を本部と協力して、行うよう努める。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	1	4	3

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか？	1	4	3	0
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加出来ていますか？	1	3	2	2
③	地域連絡会に参加していますか？	0	1	2	5
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか？	0	6	2	0

できている点
資格を取得した。
小さいものでもリスクとして書類報告できていた。
研修参加者は資料を持ち帰り、不参加者は後日回覧にしてチェックリストを活用し内容把握に努めていた。
職場内の研修に参加し、発言をしたりした。
外部研修参加の機会がなかった。
研修を通じてレベルアップに努めている。

できていない点
研修などに参加できなかった。
木曜会に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画
木曜会への職員参加は、オンラインで参加できるようにする。
オンラインで参加可能な外部研修は、本部を通じて情報を出し、参加を促進する。

9. 人権・プライバシー

メンバー 中村 松本 坂根 道祖尾 津村
隅 宮脇 原田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・研修資料の保管場所の周知と研修テーマ毎の研修記録を本部で作成、各施設に回覧体制を作る。 ・成年後見制度について、勉強会を実施する。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	5	2	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	身体拘束をしていない	6	2	0	0
②	虐待は行われていない	6	2	0	0
③	プライバシーが守られている	4	4	0	0
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	5	0	0
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	4	0	0
⑥	成年後見制度について勉強会を開催する	2	3	2	1

できている点
<p>個人情報の管理ができていた。 当日研修に参加できなくても回覧で研修内容を知る事ができた。 研修会開催日以降は回覧にて職員が閲覧。 利用者の尊厳は守られている。</p>

できていない点
<p>後見制度の勉強会がない、できなかった。→春先に配布される年間の研修予定表を把握していない状況。 研修資料・個人情報の保管場所がわからない。ファイルがない。→実際にはずっと存在している。</p>

次回までの具体的な改善計画
<p>職員に、研修資料の保管場所がはっきりわかるように工夫をする。 後見制度の研修日程を評価項目に明記する。</p>

外部評価 地域かかわりシートについて

- 外部評価（地域かかわりシート）は、A～Fまでの6項目となります。
 - 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入してください。
 - B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
 - 当日は、運営推進会議参加者の記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
 - 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
 - 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。
- ※コロナ禍のため、今年度は審査会議前に、地域関わりシートを参加委員の方のご自宅へ郵送し、事業所の環境などの参考資料を添付し、前評価をして頂きました。
よって事前にご意見を集計したため、地域関わりシート①は割愛致します。

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	5	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4	0	1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

- ・スタッフ全員で評価し、改善に取り組む事は、今後も継続をお願いします。
- ・スタッフ各々が利用者の皆様の立場になって事業所を良くしていこうという点が多くみられる。改善計画への取組みが感じられました。
- ・皆で頑張って評価・取組みされておられる様子が感じられました。

【前回の改善計画に対して意見】

- ・職員の顔と名前がわかるように工夫を行う。→入口にわかりやすい写真パネルを表示。
- ・自己評価各項目の改善計画実施に努める。→改善事項進捗表のとおり。
- ・地域との交流に関しては、いきいきサロン充実などできる事に取り組む。
→企画案や活動に対して準備は進めていたが、交流行事はほぼ中止となり、活動する機会が限られていた。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ・苦情内容の報告書について、スタッフに情報共有されるように取り組むをお願いします。
- ・色々な改善計画を立て実行していくのが良いが、コロナ禍での現在、利用者の感染対策をしっかりと行って事業所本体がコロナに感染しないように努めてもらいたい。
- ・普段のミーティングで発言出来ている、いないの検討もでき、改善計画へ反映させているように感じた。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・自己評価において出来ている点、出来ていない点があり、もっとスタッフ間での話し合いを多くして、なるべく出来る様に近づいてもらいたい。
- ・コロナ禍の中の活動は、色々大変かと思いますが、できる事を工夫して下さっていると感じました。
- ・常勤の方は評価され意識化が図られると思いますが、その他の職員との連携、情報交換、伝達が密になるよう努力して頂きますようお願いいたします
- ・職員への伝達方法は、具体的な改善策にしてください。

【今回の改善計画】

- ①利用者情報の重要な部分は写真添付や蛍光ペンを活用など、理解しやすい工夫を行う。
- ②支援計画の見直しは、出来る範囲で短時間会議を行い、現状を反映する意識を持つ。
- ③地域資源活用研修は、自治体で開催がない場合は、法人で開催を行う。
- ④関係機関との会議内容や、苦情報告の内容は、書面をコピーして回覧・毎日の申し送りで確認を行う。
- ⑤毎月の研修会の資料は、職員に保管場所がはっきりわかるように工夫する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3	0	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5	0	0

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】→会議時、事業所内外の様子を動画で数本公開。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポートハウス入口に職員紹介パネルが掲示され入りやすい工夫がなされていると思います。わかりやすくていいですね。 ・写真を拝見する限り、利用している皆様の有様がよくわかり元気に日常を過ごしておられるのが良い。 ・とてもきれいにされています。 ・ご利用者・家族のアンケートもとっておられるかと思えます。ご意見をお聞きしたい。
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所のサービス向上のためにも働きやすい職場作りに努める。 →働き方改革の内容に合わせ規則を含めた職場環境の向上に向けて法人本部で準備中。 有給休暇の取得状況は増加している。 ・事業所内外の居心地の良い快適な環境の整備に引き続き努める。 →春、秋に除草作業・駐車場の白線整備など環境整備を行った。
<p>【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染対策も引き続き取組をお願いします。 ・事業所の付近には緑化を多く見受け利用者の皆様の一日の行動もわかりやすい。 ・働き方改革で仕事にご負担はありませんか？人手不足などもあればなおさらです。 働きやすい職場作りを目指してください。 ・PTによる実際のリハビリを動画で紹介できてよかったです。
<p>【今回の改善計画】</p> <p>①必要な感染対策や、物品・機材を計画的に購入する他、職員の業務の負担軽減に取り組み、ご利用者へ良いサービスが提供できる様にゆとりの持てる環境を整える。</p>

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	4	1	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4	0	1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナ禍のため、行事等への関わりが難しかったと思います。
- ・地域ぐるみの活動が出来ずの状況です。少しでも交流ができる状況になるといいですね。
- ・挨拶は以前物足りないという指摘もありましたので、周知して挨拶することを心がけましょう。
- ・小学生さんもサポートハウス知っておられますよ。

【前回の改善計画】

- ・事業所として祭りや会議等近隣の行事や自治体が推進している地域活動に積極的に参加を行い、地域と関わった認知度を高める。
→所長を中心に、イベントや会議等に積極的に関わるような活動案、準備を進めていた。(活動する機会が皆無となってしまった。)

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ禍ではありますが、可能な範囲での取り組みをお願いします。
- ・地域との関わりも今年は大変な年でしたが、色々な面でこれからもイベント等には参加してもらいたい。
- ・コロナ禍で地域行事などが中止になっていますが、日頃からの挨拶や声かけ、広報などにより、今できる「つながり」の継続をお願いします。つながりの行動について、もう少し具体的にして改善項目にしてほしいですね。
- ・市内にも小規模多機能は少なく特殊なため一般の方にも理解がしにくいかも。小規模多機能連絡協議会等や近隣の小規模多機能施設と一緒に啓発のあり方など検討されるのもよいかも。

【改善計画】

- ①参加が可能な地域の交流イベントに協力をしていく。
- ②施設周辺で出会った方や来所された方全員に、声かけを心がける。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4	0	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5	0	0
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2	1	2
4	利用者以外のご近所の方の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3	0	2

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため、地域との関わりが難しかったと思います。
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議開催や地域研修会への講師派遣など積極的に行い、地域に出向いて暮らしを支える仕組み作りに貢献する。 →意欲はあったが、自粛状況でやむを得ず活動できず。地域ケア会議は、包括支援センターと協力して、数回開催された。 ・近隣公民館などに広報誌や事業所チラシなど印刷物の回覧・配布先を拡充し、地域に知っていただく活動を行う。 →昨年度の会議上での助言を基に、公民館や各種施設にチラシを設置させてもらい事業所の利用に繋がる事が増加した。
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な範囲での取り組みをお願いします。 ・地域に出向く事もできない現在、利用者本人を地域で健康に過ごして頂く事の取り組みが必要です。 ・少人数での外出などもされているようなので、ちゃんと今出来る事をしっかりされていると感じました。 ・皆さんがとても優しく温かい接し方をして下さり、感謝しております。 ・関係機関と協力して、現実に関生活に困っている方数名の支援に繋げる事ができました。 ・どんなに良い福祉や保険制度があっても、必ずその網からこぼれ落ちる人が出てきます。そういった人の支援ができる社会が理想ですね。
<p>【今回の改善計画】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①感染予防に努めて、ご利用者が外出できる機会を多く作る。 ②広報誌、チラシを近隣に配布し、地域の窓口となれるよう広報活動を行う。 ③関係機関と協力し、今生活に困っている方の情報網を広げ、支援する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	0
1	運営推進会議では、事業所の取組みが分かりやすく説明されていますか？	5	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4	0	1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議では、スライドを使って報告されるなど分かりやすく説明されていました。
- ・運営推進会議では、大変多くの取組みを行って事業所、地域との問題の改善に尽くされている。
- ・様子がよくわかる。書面での開催時に写真などあればわかりやすいかもです。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議の中で、事業所の活動や改善進捗状況などの報告・説明を行い、委員との交流を深め、地域で支える仕組み作りに貢献する。
- コロナ禍で運営推進会議が書面報告となったり、準備していた段取りや企画（看護大学との共同での地域交流など）が実施できなかった。今後も仕組み作りに貢献したい。
- ・サービス評価の審査書類を工夫する。
- 字体を大きくしたり、記載例を作成するなど見やすい、理解しやすい工夫を行いました。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ禍での会議で予定されていた日程が行われず、事業所も大変な1年であったと思いますが、これからも運営会議は行ってもらいたい。
- ・オンラインの活用はありますが、参加しづらい方への配慮も必要です。

【今回の改善計画】

- ①運営推進会議の中で、事業所の活動や改善進捗状況のなどの報告・説明を行い、委員との交流を深め、地域で暮らしを支える仕組み作りに貢献する。
- ②オンラインによる現場職員の木曜会参加や、活動が分かりやすい報告を目指す。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4	1	0
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	4	0	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・実効性のある防災計画となるよう適時・訓練や検証をお願いします。
- ・防災、火災対策は充分に取り組んでいて、利用者の安全に充分留意されている。
- ・台風や大雪時の宿泊切り替えは利用者さんも安心です。

【前回の改善計画】

- ・地域との連携を大切にする。防災設備の徹底管理と防災計画に関しての安心して頂ける情報を、木曜会での報告や近隣の方・関係者に啓発して災害時に頼りにされる事業所を目指す。
→設備は年間を通して計画的に保守管理。災害に関する法人の取り組みや情報を、木曜会、広報誌にて啓発（2020年9月発行分にて）

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・防災計画は、スタッフ間での徹底も重要だと思います。
- ・大型災害が増加する中、災害対策を早く実施して利用者の安全、職員の安全に努める。
- ・広報誌・SNSなど拝見させて頂いております。様子が伺えてとても嬉しいと、ご家族より聞いています。
- ・法改正で「地域を巻き込んだ防災訓練」が標準化される方向で、近隣自治会との連携強化に取り組んで下さい。
- ・自宅に独居の利用者さんが、徐々に慣れて、災害時に宿泊変更となってもサービスへの抵抗がなくなってきました。今後も取り組んでいきます。

【今回の改善計画】

- ①利用者の生命を守る事を最優先に、新型コロナウイルスの感染予防対策を充分に行う。
- ②災害対策、計画の内容を、木曜会、広報誌・SNS上において広報を行い、信頼される施設を目指す。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表（令和2年度）

法人名	社会福祉法人健推会	代表者	清水 文子	法人・事業所の特徴	当法人は平成17年3月設立し、現在グループホーム2施設、小規模多機能型居宅介護1施設、介護老人福祉施設1施設、通所介護1施設を運営している。地域サポートハウスしみずでは通い・訪問・宿泊の3つのサービスを組み合わせて自立生活を支援している。独自サービスとして理学療法士による個別リハビリを行い、住み慣れた地域で暮らすための能力を維持していくための支援に力を入れている。
事業所名	地域サポートハウスしみず	管理者	藤村 寿幸		

出席者	市町村職員	知見を有する者	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	法人役員	合計
	1人	0人	1人（当日欠席2名）	0人	0人（当日欠席1名）	1人	1人	3人	1人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	①職員の顔と名前がわかるように工夫を行う。 ②自己評価各項目の改善計画実施に努める。 ③地域との交流に関しては、できる事に取り組む。	①入口にわかりやすい写真パネルを表示。 ②努めました。自己評価表の通り。 ③企画案や活動に対して準備は進めていましたが、交流行事がほぼ中止になり、活動する機会が限られてしまいました。	<ul style="list-style-type: none"> 改善への取組み姿勢が感じられました。 職員が利用者の立場になって事業所を良くしていこうという点が多く見られました。 スタッフ間での話し合いを多くして出来ていない箇所の向上に努めてください。 全職員に情報共有されるように取組み、コミュニケーション向上に努めて下さい。（苦情内容等） 	<ol style="list-style-type: none"> 利用者情報の重要な部分は、写真添付や蛍光ペンを活用など見やすい工夫を行う。 支援計画の見直しは可能な限り短時間会議を行い、現状を反映する意識をもつ。 会議や苦情内容は、書面をコピーして回覧・毎日の申し送りで確認を行い、職員へきちんと伝える。 研修資料は、保管場所がわかるように工夫する。 地域資源研修は、自治体で開催がない場合は法人で開催を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	①事業所のサービス向上のためにも働きやすい環境作りに努める。 ②事業所内外の居心地の良い快適な環境の整備に引き続き努める。	①働き方改革の内容に合わせ規則を含めた職場環境の向上に向けて法人本部で準備中。有給休暇の取得状況は増加している。 ②春・秋の除草作業・駐車場の白線整備など環境整備を行った。	<ul style="list-style-type: none"> 写真を拝見する限り、利用している皆様の様子がよくわかります。綺麗にされています。 事業所付近に緑が多く、利用者の1日の行動もわかりやすい。 職員の仕事に人出不足等ご負担はありませんか？働きやすい職場作りを目指してください。 	<ol style="list-style-type: none"> 必要な感染対策や物品・機材を計画的に購入する他、職員の業務の負担の削減に取り組む。 ご利用者に良いサービスが提供できるようにゆとりの持てる環境を整える。

C. 事業所と地域のかかわり	事業所として近隣の行事や自治体が推進している地域活動に積極的に参加を行い、地域と関わった認知度を高める。	①施設長を中心に、イベントや会議等に積極的に関わるような活動案、準備を進めていた。 (活動する機会が皆無となった)	<ul style="list-style-type: none"> ・少しでも交流ができる状況になるといいですね。 ・可能な範囲での取り組みをお願いします。 ・日頃からの挨拶や声かけなどで今できるつながりの継続をお願いします。 ・広報、啓発方法の工夫を。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施設周辺で出会った方や来所された方全員に、声かけを心がける。 2. 参加が可能な地域の交流イベントに協力をしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	<ol style="list-style-type: none"> ①地域に出向いて暮らしを支える仕組み作りに貢献する。 ②近隣公民館などに広報誌や事業所暮らし等印刷物の回覧・配布先を拡充し、地域に知っていただく活動を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> ①意欲はあるが、自粛状況で活動できず。ケア会議は包括支援センターと協力し、数回実施された。 ②昨年度の会議上での助言を基に公民館や各種施設にチラシを設置させてもらい事業所の利用に繋がる事が増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自粛の現状、利用者本人を地域で健康に過ごしていただく事の取組みが必要です。 ・少人数での外出等もされているようなので、今できる事をしっかりされていると感じました。 ・職員がとても温かい接し方をしてくださり、感謝しています。 ・広報誌やSNS等拝見しています。普段母が何をして過ごしているのかよくわかります。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染予防に努めてご利用者が外出できる機会を多く作る。 2. 広報誌、チラシを引き続き近隣施設に配布し、地域の窓口となるよう広報活動を行う。 3. 関係機関と協力し、今生活に困っている方の情報網を広げ、支援する。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	<ol style="list-style-type: none"> ①運営推進会議の中で事業所の活動や改善進捗状況などの報告説明を行い、委員との交流を深めて、地域で支える仕組み作りに貢献する。 ②サービス評価の審査書類を工夫する。 	<ol style="list-style-type: none"> ①木曜会が書面報告となったり、準備していた段取りや企画が実施できなかった。次年度は状況を見ながら仕組み作りに貢献したい。 ②字体を大きくしたり、記入例を作成するなど書類が見やすい工夫を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議では、スライドを使用した報告でわかりやすい。多くの取組みを行って事業所、地域との問題改善に尽くされている。 ・大変な1年でしたが、これからも運営会議は行って頂きたい。 ・書面での開催時にも写真があると活動が分かりやすいです。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 運営推進会議の中で事業所の活動や改善進捗等の報告・説明を行い、委員との交流を深め、地域で支える仕組み作りに貢献する。 2. オンラインによる現場職員の会議参加や活動がわかりやすい報告を目指す。
F. 事業所の防災・災害対策	地域との連携を大切にする。防災設備の徹底管理と防災計画についての安心して頂ける情報を、木曜会での報告や近隣の方・関係者に啓発して災害時に頼りにされる事業所を目指す。	①設備は年間を通じて計画的に保守管理。災害に関する法人の取り組みや情報を、木曜会・広報誌にて啓発を行った。(2020.9月発行分)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災、火災対策は充分に取り組んでいて、利用者の安全に充分留意がされている。 ・実効性のある防災計画となるよう適時訓練や検証をお願いします。法改正で「地域を巻き込んだ防災訓練」が標準化されます。近隣と連携しましょう。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者の生命を守る事を最優先に新型コロナウイルスの感染予防対策を充分に行う。 2. 災害対策、計画の内容を、木曜会や広報誌・SNS上において広報を行い信頼される施設を目指す。

